

さつま揚げの薩摩家カップ KFA 第 56 回社会人サッカーリーグ運営特別規定の一部改正について

さつま揚げの薩摩家カップ KFA 第 56 回社会人サッカーリーグ運営特別規定については、「新型コロナウイルスの影響による JFA 国内競技会開催可否の判断基準について」(公益財団法人日本サッカー協会)等に基づき、次のとおり改正する。

なお、適用時期については、施行日以降のリーグ戦からとする。

現 行	改 正
<p>1. 日程</p> <ul style="list-style-type: none"> 可能な限り期日までに実施する事。 <u>選手、スタッフ及び関係者に新型コロナウイルス感染者が出た場合、該当チームは直近のリーグ戦を延期し、管轄する保健所の指導の下でリーグ戦再開を行う。</u> <p>なお、本大会の中止については、新型コロナウイルス感染拡大を防止し、選手等の生命・安全の最優先という観点から排除しないこととするが、中止の決定は、感染状況、管轄する保健所の指導、専門家や関係機関の見解・助言などを基に、各方面から総合的に判断した上で(一社)鹿児島県サッカー協会及び鹿児島県社会人サッカー連盟が行うこととする。</p> <p>2以降は省略</p>	<p>1. 日程</p> <ul style="list-style-type: none"> 可能な限り期日までに実施する事。 <u>選手、スタッフ及び関係者に新型コロナウイルス感染者が出た場合において、試合エントリー予定選手数が 11 人を確保できない場合は、直近のリーグ戦を延期することができる。</u> <p>なお、本大会の中止については、新型コロナウイルス感染拡大を防止し、選手等の生命・安全の最優先という観点から排除しないこととするが、中止の決定は、感染状況、管轄する保健所の指導、専門家や関係機関の見解・助言などを基に、各方面から総合的に判断した上で(一社)鹿児島県サッカー協会及び鹿児島県社会人サッカー連盟が行うこととする。</p> <p>2以降は省略</p> <p>付 則 この規定は、2022年8月6日から施行する。</p>

2. 試合エントリー予定選手数

修正点

体調の良くない方がいる
過去7日以内、オミクロン株の特徴をふまえた対応

参加チームが、キックオフ時点で大会エントリー選手の中で確保できる選手人数を『試合エントリー予定選手数』として設定し、この条件を満たしていると主催者が判断した場合は、試合を実施する。
尚、最終的な試合実施については、大会実施委員長または大会部会長が可否判断する。

試合エントリー予定選手数
<p>競技会エントリー選手の中から、以下条件に適合する選手を除いて確保できる選手人数</p> <p>① PCR検査で陽性反応があった ② 濃厚接触者と指定された ③ 自主的に参加を見合わせる対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 体調が良くない場合 (例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合) ● 同居家族や身近な人に感染が疑われる発熱等の風邪症状があり体調の良い方がいる ● 過去7日以内(4日以内)に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合 <p>※オミクロン株の特徴を踏まえた対応 2022年1月以降感染が拡大しているオミクロン株については、感染から短期間で発症する特徴をふまえ、同居家族や身近な人に軽度であっても体調が良い症状がみられる場合は、感染が疑われるため、自主的に参加を見合わせる対象者とする。</p> <p>④ 試合日の直前に、選手・役員を含めたチーム関係者にPCR検査での陽性反応者が発生したが、保健所等での濃厚接触者判定が間に合わず、目撃発症日(無症状の場合は陽性検体採取日)の2日前以降に陽性反応者とチーム活動等を通じて濃厚接触したと思われる選手がいる</p> <p>※ 上記条件に該当しないケースであっても、実施委員会または大会部会の判断により、試合エントリー予定選手数から除外対象とする場合がある</p>

種目	種別	試合エントリー予定選手数
サッカー	天皇杯 ※リーグと同様	13人 (GK1名含む)
	第1・2・3種、女子、シニア	11人 (GK1名含む)
8人制サッカー	第4種、女子(0-40)	8人 (GK1名含む)
フットサル		5人 (GK1名含む)
ビーチサッカー		5人 (GK1名含む)
理由	<p>① 天皇杯は、プロの出場する興行としての側面もあり、交代要員も考慮したため。 ② その他の競技会は、過去実績では交代要員1~2名程度というチームもあり、試合のできる最低条件として競技者数に揃えることが適当と考えたため。</p>	
期待される効果	<p>当該チームは、新型コロナウイルスの影響により不可抗力によりチーム編成がままならない状況の中、最低必要な人数の選手を確保できる状況において試合ができる。 (当該チームが不利な状況での試合開催を避ける)</p>	